

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 黒崎播磨株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 806-8586 福岡県北九州市八幡西区東浜町1番1号	
本票作成	部署名： 窯炉製造事業部				
主たる業種	分類コード	21	業種名： 窯業・土石製品製造業		
事業の概要	鉄鋼向け耐火物（定形・不定形）及び電子部品向けセラミックスの製造販売				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	備前工場		岡山県備前市浦伊部1175	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 2 年度 ~ 令和 6 年度 ( 5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 元 年度)			目標年度 (令和 6 年度)					
	11,156 t CO <sub>2</sub>			10,598 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 元 年度) の排出量					
	①	備前工場		11,156 t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
			基準年度	目標年度
			CO <sub>2</sub> / ( )	CO <sub>2</sub> / ( )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 元 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

- ①都市ガス使用焼成炉の本格稼働による省エネ化推進
- ②工場内、事務所内並びに街灯のLED化推進 (現状10%⇒30%)
- ③冷暖房使用時の温度管理の徹底
- ④昼食時、休憩時の消灯の徹底

**【目標削減率達成のための推進体制】**

環境管理委員長（窯炉技術統括部長）－工場事務局（窯炉製造事業部マネージャー）が中心となり、5グループ（3工場、2事務所）それぞれに環境委員を配置。それぞれのグループの目標値に対する使用電力量、省エネ対策などについてフォローしていく。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
	①製品歩留まり向上によるCO2削減（0.5%向上） ②各工場、事務所の蛍光灯、水銀灯を順次LED化（全体の10%まで変更） ③成形機、梱包機などの設備更新時に省エネタイプの機器に変更

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
	①全工場、事務所、街灯の蛍光灯、水銀灯を更新時に順次LED化し、計画期間内に全体の50%とする。 ②各種設備更新時に省エネタイプの機器に変更 ③昼食時、休憩時の消灯の徹底継続

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

新型コロナウイルス感染症の影響でユーザーの需要が減少しており、効率のいい生産体制を検討しながら、臨時休業、テレワーク、時間差出勤などで無駄なエネルギー使用量の削減を進めている。